



須坂市立小山小学校だより

# 栃の子だより

平成 27 年 3 月 19 日

No.15

文責：寺島 寿一

栃の木のよう に 深く根を張り 幹太く 枝葉ゆたかな人

## 6年生のみなさん ご卒業 おめでとうございます

本日、82名の卒業生が小山小学校を巣立っていきました。4月からは、それぞれの地で中学校生活が始まります。小山小学校で学んだことを生かして、楽しい中学校生活を自分たちの力で作り、心も体も一層たくましく成長して行ってほしいと願っています。

一人一人の卒業生が勇気を持ち、目標に向かって挑戦していくことを期待しています。

心がくじけても  
あきらめないように  
信じて進む事  
気づかせてくれたんだ

今あなたと  
それぞれの道をいく  
まだ見えない  
未来に向かい  
一歩ずつ 一歩ずつ  
今あなたに伝えたい  
「ありがとう」

ここでまた  
会えるその日まで  
希望へと 続く道  
歩いていく

この場所から  
歩いていく

「春風の中で」より



### 6年生を送る会

3月6日(金) 6年生を送る会が行われました。

各学年からお世話になった6年生に対して心温まる呼びかけやメッセージがありました。そして、6年生からはお世話になった小山小学校への感謝の言葉と「春風の中で」の素晴らしい合唱をプレゼントしてもらいました。



### 6年生による謝恩会

3月11日(水) 音楽室で6年生による先生方に対する謝恩会が行われました。

6年間を振り返っての「ありがとう」、感謝のお手紙、詩「三月の空へ」「出発するのです」の朗読、そして6年生を送る会で歌った「春風の中で」いずれも心のこもった素晴らしい贈り物でした。



### さよならコンサート

3月14日(土) 小山小合唱団の「さよならコンサート」が行われました。

今年のコンクールで発表した曲、アカペラの曲、なつかしのメロディ、そして感謝の思いを込めた「今、咲き誇る花たちよ」「いのちの歌」、6年生が卒業に向け、また一歩階段を上っていきました。

転任される先生方…大変お世話になりました。ありがとうございました。

職種	名前(敬称略)	担任等	在籍	転出先
教諭	深瀬 かすみ	6年中組	4年間	高山村立高山小学校
教諭	土屋 明子	3年東組	5年間	長野市立城山小学校
栄養教諭	清水 智子		5年間	小川村立小川小学校
教員補助員	北澤 美佳		1年間	長野市立真島小学校
司書事務員	坪井 巧子		3年間	須坂市立東中学校

### 3 学期 終業式 (平成 27 年 3 月 18 日)

今日は、3 学期の終業式です。平成 26 年度の学校での勉強は、今日で終わりです。去年の 4 月から今日まで、授業以外にも生活のきまりや友だち関係などたくさんのことを学んで、心も体も成長し、明日は 6 年生が小山小学校を卒業していくこととなりました。

さて、6 年生の卒業そして在校生の進級に合わせ、次の言葉を紹介します。「立つ鳥 跡を濁さず」です。これは、「立ち去るものは、自分がいた場所を見苦しくないようにきちんとしなければならない。または、何か事を終わらせたり、やめようとしたりするときには、潔くきれいであるべきだ」という意味で使われます。水鳥が水面から飛び立つ時、水を濁さない姿から、私たち人間も同様に奥ゆかしく・つつましく別れのあり方を教えているのです。

みなさんが使っている教室や机、ロッカー・下駄箱など、新入生や次の学年の友だちが使います。「立つ鳥 跡を濁さず」という思いで、4 月からの小山小学校を想像しながら、教室や校舎、そしてさまざまなものと別れを告げてほしいと思います。その際 「新入生や次の学年の友だちが気持ちよく 4 月からの新年度を迎えられるか」考えてください。そうすれば、今やらなければならないことがはっきり見えてきます。

今日行われる清掃では、1 年間お世話になった教室や廊下・トイレなど、感謝と「これからもよろしく」という思いで掃除をしてください。この後の最後の卒業式の練習では、お世話になった 6 年生に対して、心から「ありがとうございました」「中学でも頑張ってください」という思いで臨んでください。そして、6 年生は、6 年間お世話になった校舎や学年の友だち、いつも支えてくれた家族や担任の先生方に感謝と喜びの気持ちをもって明日を迎えられるよう、今日一日を大切に過ごしてください。

6 年生は、明日小山小学校を卒業し、いつの日か次の詩のような思いで、小山小学校を見るのではないのでしょうか。

#### 学校遠望 丸山 薫

学校を卒（お）へて歩いてきた十幾年  
首（こうべ）を回（めぐ）らせば学校は思ひ出のはるかに  
小さくメダルの浮彫のやうにかがやいてゐる  
そこに教室の棟々が瓦をつらねてゐる  
ポプラは風に裏反（うらがえ）って揺れてゐる  
先生はなにごとかを話してをられ  
若い顔達がいちやうにそれに聴き入ってゐる  
とある窓辺で誰かが他所見（よそみ）して  
あのときの僕のやうに呆然（ぼんやり）こちらを眺めてゐる  
彼の瞳に 僕のゐる所は映らないのだらうか  
ああ 僕からはこんなにはっきり見えるのに

最後に春休みの生活について、お話します。気候は春らしくなり、気持ちも浮かれます。しかし、そういう時に事件・事故は起きやすくなります。自分の命・家族や友達の命や生活を守るため、「交通ルールを守る…道路の歩行、自転車の乗り方、急な飛び出しはしない」「危険な遊び・行為をしない」など、春休みの生活のきまりを意識して、いい休みにしてほしいと思います。

新年度、4 月 6 日の入学式・始業式に新入生を迎え、元気に小山小学校の 1 年間と 6 年生が楽しい中学校生活のスタートが切れることを期待しています。

**平成 26 年度 小山小学校の教育活動にご協力いただき、ありがとうございました**